

様式第 26 (第 62 条関係)

1 予防規程 ~~変更~~ 制定認可申請書

| | | | |
|---|----|-------------------------------|---------|
| 2 ○○年 ○月 ○日 | | | |
| 佐久広域連合 広域連合長 殿 | | | |
| 3 申請者 | | | |
| 住所 ○○県○○市○○町○○番地○ (電話 ○○○○○○) | | | |
| 氏名 ○○株式会社 代表取締役 ○○○○ | | | |
| 4 設置者 | 住所 | ○○県○○市○○町○○番地○ 電話 ○○○○○○ | |
| | 氏名 | ○○株式会社 代表取締役 ○○○○ | |
| 設置場所 | | 5 ○○県○○市○○町○○番地○ | |
| 製造所等の別 | | 6 取扱所 | 7 給油取扱所 |
| 設置の許可年月日及び許可番号 | | 8 ○○年○○月○○日 佐久広域連合消防本部指令第○-○号 | |
| 9 危険物の類、品名(指定数量)、最大数量 | | 指定数量の倍数 | 10 210倍 |
| 第4類第1石油類(ガソリン)(200ℓ) 30k1 第4類第2石油類(軽油)(1,000ℓ) 50k1 第4類第2石油類(灯油)(1,000ℓ) 10k1 | | | |
| 予防規程 変更 作成年月日 | | 11 ○○年 ○月 ○日 | |
| ※ 受付欄 | | ※ 備考 | |
| | | | |

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格Aとすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

[予防規程制定・変更認可申請書記入要領]

- 1 制定又は変更の該当しない方を二重線で抹消する。
- 2 申請日（申請提出日）を記入する。
- 3 申請者の住所及び氏名は、当該申請に係る製造所等の設置者、管理者又は占有者とする。
申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- 4 設置者の住所及び氏名を記入する。法人の場合は、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- 5 予防規程制定等を行う製造所等の住所を記入する。
- 6 製造所等の危険物施設の区分を記入する。
- 7 貯蔵所又は取扱所の区分を記入する。
- 8 設置の設置許可年月日及び設置許可番号を記入する。
- 9 危険物の類，品名（指定数量），最大数量を記入する。
- 10 指定数量の倍数を記入する。
倍数については小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください。
- 11 制定又は変更の該当しない方を二重線で抹消する。予防規程作成・変更年月日は，運用開始年月日を，又は「認可後」と記入する。また、予防規程変更の場合は，変更の理由及び内容を簡潔に記入する。（例）給油取扱所のセルフ化のため